

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



四月から陽風園で働く高卒内定者の皆さんと共に
仁愛ホールにて

平成二十六年度を振り返って

専務理事 永井 信 幸

日毎に暖かさが増し桜の蕾も膨らみはじめ、もうすぐ新しい年度が始まります。平成二十六年度には、全体目標に「経営基本計画に基づく福祉サービスの更なる充実と経営健全化への着実な実践」を掲げ、五つの重点目標を柱に多様な具体的取り組みを実施しました。

まず、「福祉サービスの充実」では、陽風園利用者情報システム（YCS）の本年四月運用開始に向けた準備をはじめ、特養三施設における看取り看護の実施やサ高住ドゥ・リアンの開設等を行いました。そして、「生活環境の向上」では、本園改築整備計画に基づく万陽苑ユニット型（清風館）改築工事を完工し、各施設においては高齢化対応や安全性の向上のための改修を実施しました。また、「社会との絆の構築」では、法人後見事業の実施体制を整えたほか、非常災害訓練への参加や施設開放を通じた地域との交流など、積極的に社会貢献活動に取り組み、「事業基盤の強化」では、経営のさらなる健全化に資するために外部監査を導入し、ホームページやパンフレットの充実等による発信力の強化に努めました。そのほか、明日の陽風園のあるべき姿を見据え解決すべき「諸課題への対応」として、人材の確保・育成、ユニットケア導入、災害対策等、喫緊の課題に対応するための委員会、プロジェクト、ワーキングを立ち上げて精力的に検討を行い、実効性のある事業の企画・実施に取り組みました。

経営基本計画二〇一三の中間年にあたる平成二十七年度には、ワーキングチームを設置して、重要計画の進捗状況の検証と必要な修正を実施します。

四月には介護報酬の大幅改定が実施され、園の経営も少なからず影響を受けることとなりますが、地域ニーズに適合した福祉サービスを引き続き提供できるよう、全職員一丸となって事業運営に取り組んでまいります。



建物面積は3,511㎡

万陽苑清風館オープン間近 万陽苑

四月より、陽風園初のユニット型特別養護老人ホームである万陽苑清風館がオープンします！

この万陽苑清風館は鉄骨三階建て、各階二ユニットずつの定員六〇名の施設となります。今回は建設中の写真（二月当時）を交えて内部の様子をご紹介します。

※この号が発行されている頃には工事は完了の予定です。



向陽苑崎浦（左）と渡り廊下でつながります。



手前が脱衣場。奥が個浴のスペースとなります。ユニットごとに個浴が設置されています。（機械浴は2階にあります）

1階に設置された相談室も広く作っています。また2階の同スペースにあたる場所には理容室が設置されます。

各階2つのユニット玄関の間に介護職員室があります。



リビングやダイニングを含む共同生活室は105.8㎡ととても広く、キッチンからは利用者様が過ごされている様子を確認することができます。また居室面積もユニット型の基準値を上回る14.3㎡となります。

施設だより

子ども子育て支援
新制度とみずき保育園

みずき保育園

今回の新制度計画策定の背景には、急速な少子高齢化の進行という社会問題があります。核家族化の進行、女性の社会進出・就労環境の変化の中、子育てを社会全体で支援していくことが必要となり、子どもを持つことを希望する市民が安心して生み、育てることができるよう子育て環境の整備を推進することが求められています。

新制度では、幼稚園・保育所・認定こども園を「教育・保育施設」とし、従来バラバラに行われていた財政支援の仕組みを共通化して「施設型給付」が創設されます。また、家庭的保育・小規模保育・居宅訪問型保育・事業所内保育の四つの事業が、新たに児童福祉法に位置づけられ公的支援の対象になります。そして、施設を利用しない子どもを含むすべての子育て家庭を、十三事業で支援することになっています。

認定こども園とは、幼稚園と保育所の機能や特徴を併せ持ち地域の子育て支援も行う施設で、設置

主体や施設の運営形態によって、幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型の四つの類型があります。

認定こども園の認可を受けようとする施設は、県の条例及び施行規則が定める基準を満たす必要があり、職員の配置や職員の資格・園舎の面積・屋外遊戯場の設置・教育及び保育の内容など類型によってその基準は異なります。

平成二十七年金沢市では、幼稚園、保育所から幼保連携型の認定こども園として十か所、保育所型として三か所が移行する予定です。

みずき保育園では本園との話し合いのもと、園が認定を受けようとする時、その基準を満たしているか確認しながら方向を探ってきました。現段階では、幼保連携型認定こども園（学校と児童福祉施設の両方の位置づけをもつ単一の施設）への移行は設置運営基準における園庭の認可が困難であるため移行できないことがわかっており、保育所型認定こども園（幼稚園機能を併せ持つ保育所）と保育所のどちらかを選択することになります。

昨年、子ども子育て支援事業に必要な財源確保のための消費税率

の引き上げが大きく注目されてきました。今回その時期が延期となりましたが、新制度の円滑な施行に向けて財源が確保されることになりました。国の子育て関連の予算が増額されると、これまで以上に保育の質が社会から求められるようになると思われます。

今まで保育園では、養護及び教育を一体的に行ってききましたが、今後はさらに保育と教育の内容をより明確にして保護者に提供していかねばなりません。子どもたちの最善の利益を大切に考えて進んでいきたいと思っています。

新年会

一月七日集会室にて、新年会福引大会を行いました。

会場は、松竹梅やコマの飾り付けをし、職員が手作りの神棚を設置し利用者様に少しでもお正月の雰囲気味わっていただこうと工夫しました。

利用者にガラポンを廻してもらい、商品をお渡しすると笑顔があふれていました。



お餅つき

向陽苑木曳野

十二月二十日、いしかわ介護ボランティアセンターさわやかUのスタッフさんが来苑され、お餅つきの実演をしていただきました。

目前での実演に、「よいしょー。」の掛け声や、「なつかしいー、昔よくしたわー。」などの声飛び交っていました。



節分祭

万陽苑

立春を翌日に控えた二月三日、節分祭を行いました。今年も皆が無病息災で過ごせますようにと豆をまいて悪鬼を退治した後、鬼と年女が和解除し、仲良く記念撮影しました。



施設だより

新年会

一月一日、元旦に福笑いをしました。上手にできるかな。

一月一日、歌謡ボランティアの方が来苑され、皆様とても楽しんでいました。

第二万陽苑



新年会&初釜

一月七日、第三万陽苑では新年会と初釜が行なわれました。まずは、

今年一年福がありますように!!と願いを込めて利用者の皆さんに福



袋をお渡ししました。その後、職員による余興が行われ、会場は大賑わいでした!初釜ではお茶の先生によるデモンストレーションや和服姿の職員の接待を受け大好評、終始楽しい時間を過ごしました。

新年会

陽風園デイサービスセンター

新年会では利用者の皆様と昼食に鍋を作って、職員も一緒に楽しみました。当センターで一番の年長者(一〇二歳)の音頭で乾杯し、ビールでほろ酔い気分の方もいらつしやいました。野菜たっぷりの鍋で体も心もポカポカに温まり、良い一年のスタートとなりました。



福引大会で今年の運試し!

三陽ホーム

一月七日、新年会。昼食はなんと出張寿司職人さんのお寿司でした!!午後から



は今年の運試し、福引大会を行いました。皆様素敵な笑顔満載でした。



初釜

ハビリポート若葉・若竹

一月一四日午後から、ハビリポートでは何年かぶりとなる『初釜』を行いました。着物を着た職員が、目の前で点てた抹茶と和菓子を皆さんにお配りし、お茶会を楽しんでいただきました。今年最初の行事をとっても満足していただけた。



節分祭

あけぼの作業所

二月に毎年恒例の節分祭を行いました。鬼の登場で作業所内が盛り上がり、年男以外の皆様も鬼退治に参加されていました。鬼が帰っていく姿を見て、皆様満足そうに手を振っていました。



お餅つき

みずき保育園

餅つきをしました。杵の重さに驚く子もいました。年長組は蕨玉も作り、お正月飾りにしました。



以上、法人・各施設の状況、最新情報等ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.yofuen.com>

陽風園

検索

陽 風 園 日 誌

● 11月

金沢美生会ボランティア来訪
金沢めぐみ保育園収穫感謝祭来訪
報恩講 (陽風園)
社会福祉施設利用者余技展
覧会出品
紅葉ドライブ (各施設)
金沢大学園ツアー (陽風園)
崎浦地区文化祭介護相談健
康チェック (地域包括)
料理教室 (崎浦)
一斉美化 (木曳野)
秋の旅 (崎浦・万陽)
菊川・十一屋・大桑健康づく
り教室 (地域包括)
石川県立金沢二水高等学校吹奏
学部ボランティア来苑 (第三)
遊学館高等学校バトントワリ
ング部ボランティア来園
フエスタハビリ (ハビリ)
作ろう食べよう会 (陽風園)
衛生講座 (万陽)
希望者旅行第五班 (富山方面)
 (ハビリ)
卓上献立 (崎浦・万陽)
若竹相談所 (地域包括)
あすなろの会歌のボランティア来苑
デザートバイキング (第二)
生活給食懇談会 (第三)
湧波教室 (地域包括)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来苑 (万陽)
お楽しみドライブ (木越園)
勤労感謝慰問 (みずき)
癒しの香り湯
秋のゲーム大会 (木越園)
作業参観懇談会 (あけぼの)
表現会リハサル (みずき)
フラダンスボランティア来苑 (万陽)

● 12月

金沢市長歳末見舞
上野保育園施設訪問
石川県知事歳末慰問
仕事納めの式 (陽風園)
年忘れ会
ゆず湯 (各施設)
一斉美化 (木曳野)
希望者旅行第六班 (加賀方面)
 (ハビリ)
菊川・十一屋・大桑健康づく
り教室 (地域包括)
表現会リハサルビデオ撮影
表現会 (みずき)
お買い物ツアー (陽風園)
内川ひらがりサロン (地域包括)
ケアマネ連絡会 (地域包括)
みなと保育園児との交流 (木曳野)
崎浦地区公民館及び民生委
員との話
湧波健康教室 (地域包括)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来苑 (木曳野・万陽)
陽デイマジンラン参上
餅つき・蒭玉作り (陽風園)
いしかわ介護ボランティアセンタ
ーさわやかU餅つき来苑 (木曳野)
あすなろの会歌のボランティア
来苑 (第二)
クリスマス会 (木越園・みずき)
癒しの香り湯 (ゆず湯)
クリスマスパーティー (陽風園)
地域清掃ボランティア (三陽)
小中学生・高校生との交流会
 (みずき)
太極拳ボランティア来苑 (木曳野)

● 1月

年頭のあいさつ・仕事始めの式 (陽風園)
初湯
新年会
初釜 (各施設)
正月喫茶 (万陽)
出張理髪 (陽風園)
保育初め (みずき)
新年鍋パーティー (陽風園)
初詣 (木曳野・木越園)
菊川・十一屋・大桑健康づく
り教室 (地域包括)
若竹相談 (地域包括)
真宗ビハラの会石川ボラン
ティア来苑 (万陽)
卓上献立 (崎浦)
生活発表会 (みずき)
崎浦いきいき元気教室
内川ひらがりサロン (地域包括)



入園者の変動状況 (11月～1月)

施設名	入園者数 (2月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑(崎浦)	120	3	1
向陽苑(木曳野)	120	4	1
万 陽 苑	175	9	14
第二万陽苑	146	14	9
第三万陽苑	131	25	30
三陽ホーム	99	4	3
ハビリポート若葉	159	1	5
ハビリポート若竹	36	2	2
あけぼの作業所	41	0	1
みずき保育園	165	3	2
合 計	1,192	65	68

在宅サービス利用状況 (11月～1月)

施 設 名	事 業		延人数
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ		671
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ		804
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ		1,187
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ		71
	日 中 一 時 支 援		0
	グループホーム知的障害者共同生活援助事業		1,427
地域福祉プラザ	陽風園生活支援センター		703
	木越生活支援センター		208
	地 域 包 括	予 防 プ ラ ン	1,496
		介 護 相 談	553
	陽風園訪問 介護センター	訪 問 介 護	1,027
		移 動 支 援	18
	陽風園デイサービスセンター		1,166
	木越デイサービスセンター		1,035
	配 食 サ ー ビ ス		161

感謝録

平成26月11月～平成27月1月

(順不同・敬称略)

ボランティア

金沢美生会ボランティア	(金沢市)
金沢めぐみ幼稚園	(金沢市)
上野保育園	(金沢市)
新畑ミュージック企画	(金沢市)
みなと保育園	(金沢市)
いしかわ介護ボランティアセンター	(金沢市)
さわやかU	(金沢市)
真宗ビハラの会石川	(金沢市)
金沢武術太極拳研究会	(金沢市)
浅田あきら一座 希望の会	(金沢市)
金沢大学フィルハーモニー管弦楽団	(金沢市)
金沢大学JMC	(金沢市)
中川茶道教室	(金沢市)
遊学館高等学校バトントワリング部	(金沢市)
葉月の会	(金沢市)
合歓の会	(金沢市)

寄附物品の部

岡崎ひろ子 (金沢市)	金沢八重子 (金沢市)
高窪千寿子 (金沢市)	村尾 和子 (金沢市)
J A 石川県女性組織協議会	(金沢市)
石川県立金沢辰巳丘高等学校	(金沢市)
北國銀行 大桑橋支店	(金沢市)
榎本 隆 (金沢市)	坂井 晴恵 (金沢市)
藤原 勝 (金沢市)	保田 弘子 (金沢市)

寄附金の部

崎浦ボランティアの会	(金沢市)
金沢地域ライフ・サポートセンター	(金沢市)
北陸労働金庫 本店営業部	(金沢市)
菊川社会福祉協議会	(金沢市)
新村 恒男 (大阪府)	高山 信義 (金沢市)
桶谷紀洋子 (金沢市)	庄田 邦彦 (能美市)
北崎 弘也 (東京都)	

その他匿名 七名

ご厚意ありがとうございました。

※訂正とお詫び

平成二十六年十二月に発刊されました陽風園
 だより第76号の6面・感謝録(ボランティア)
 において、掲載者様のお名前に誤表記がありま
 した。

正しくは以下の通りです。

(誤) 高井 健三様

(正) 高井 建三様

ご迷惑をおかけしましたことをお詫びすると
 ともに、ここに訂正させていただきます。